

臨床心理学特別演習

4 単位 (必修) 2 年 (通年)

濱田 治良・教授/臨床心理学専攻

【授業目的】演習を通して、修士論文のテーマ・実験あるいは調査手続きなど、一連の論文作成について学ぶ。

【授業概要】修士論文を作成するための演習

【キーワード】心理臨床的視点, 調査研究, 事例研究

【履修上の注意】受講生は、各自研究課題を考え、受講生と指導教員との話し合いにより指導教員を決定する。研究テーマは心理学的手法を用いた臨床心理学に関する内容とする。受講生各自が、修士論文を薦めていくこととする。各指導教員の主な指導領域については、募集要項等に示している。授業においては、指導教員による個別指導と受講生同士のグループ討議等で研究内容の検討を行う。

【到達目標】修士に値する論文作成能力を身につける

【授業計画】

1. ガイダンス
2. 研究テーマについて (1)
3. 研究テーマについて (2)
4. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (1)
5. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (2)
6. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (3)
7. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (4)
8. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (5)
9. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (6)
10. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (7)
11. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (8)
12. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (9)
13. 研究テーマに関する文献発表・研究方法の検討 (10)
14. 研究計画「についての検討 (1)
15. 研究計画「についての検討 (2)

【成績評価】出席状況、授業時の文献、研究計画等の発表状況等を総合的に勘案し、評価を行う。

【教科書】研究論文等、必要な資料は適宜配布する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218204>

【連絡先】

⇒ 濱田 (3S02, 088-656-7195, hamada@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 英) (日))